

# 2017年度 学校法人 三幸学園 大阪ビューティーアート専門学校 自己評価及び学校関係者評価報告書

自己評価報告責任者：副校長 細野洋明

学校関係者評価報告責任者：学校関係者評価委員会委員長 小峰 英樹

## 1. 学校の教育目標

学園のビジョン「人を活かし、日本をそして世界を明るく元気にする」、ミッション「人を活かし、困難を希望に変える」のもと、ビューティー分野の学校として「人を美しくすることで人を元気にし、日本を世界を明るく元気にする」というビジョンを掲げている。

また「技能と心の調和」を教育理念とし「素直な心、感謝の気持ち、高い意欲を持ち続け、自ら考え、自ら行動することで、社会に貢献する人材」、ビューティー分野として「お客様を美しくすることで感謝される、サロン・組織を活性化できる(皆をハッピーにする)人材」を育成する人物像とし、専門学校として社会・業界に求められる人材の育成を進めている。

## 2. 前年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

### ① 前年度重点施策振り返り

外部教員に、本校の教育理念や大切にしていること(挨拶や環境設定など)を十分に理解していただくために事前に研修をおこなう。今春行なった研修により、昨年よりよい環境のもとで授業が行なえている。

### ② 学校関係者評価委員会コメント

教員全員に意識統一を図ることはとても大事であり、それを遂行していることで成果が見られていることは素晴らしい。継続して欲しい。

あきらめない教育は生徒にも必要だが、教員もあきらめないことが大切。

### 3.評価項目の達成及び取組状況

#### (1)教育理念・目標

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	4
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

#### ① 課題

オープンキャンパスや新入生で保護者会などを開催しているが、60%ほどの保護者参加なので、より沢山の保護者への参加を促し周知したい。

#### ② 今後の改善方策

より多くの保護者へ教育理念を理解していただく機会として、保護者会参加の行事を増やしていく。

#### ③ 特記事項

#### ④ 学校関係者評価委員会コメント

保護者会の日程を数日設けることで、より沢山の保護者の方にご参加いただけるのではないかと。よりたくさんの方に学校の方針を理解していただくことで協力をいただける。

## (2)学校運営

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
人事、給与に関する制度は整備されているか	4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

### ① 課題

教育活動に関して情報公開しているか(周知されているか)

### ② 今後の改善方策

HP に公開されているので周知していただけるよう促すことが必要。

### ③ 特記事項

### ④ 学校関係者評価委員会コメント

特になし

### (3)教育活動

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
目標の設定として、教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	3
職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4
資格(免許)取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保し、組織できているか	3
関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	3
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4

#### ① 課題

授業評価について年2回実施されているが、WEB 機能を活用しており入力ミスなどで全員の正確な評価がとれない。

#### ② 今後の改善方策

学生への落とし込みをしっかりとミスのないようにする。

#### ③ 特記事項

#### ④ 学校関係者評価委員会コメント

アンケートを実施することで振り返りを行なって次回につなげることは素晴らしい。

#### (4)学修成果

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
就職率の向上が図られているか	4
資格(免許)取得率の向上が図られているか	4
退学率の低減が図られているか	3
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

##### ① 課題

退学率について年々低減はしているが、まだ目標としている数値にはなっていないのでこのまま低減するための努力が必要。

##### ② 今後の改善方策

面談、情報共有、授業内容など引き続き考え実行していく。

##### ③ 特記事項

##### ④ 学校関係者評価委員会コメント

現場ではアシスタント制度を導入している。入社 2・3 年目の社員に新人を任せる。役職者は敢えて見ないようにしている。出来たことを認める仕組みを作ったり、目に見える成果がわかるようにする。（現場での工夫が学校に通用するかは分からない）

## (5) 学生支援

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援は行われているか	4
保護者と適切に連携しているか	4
卒業生への支援体制はあるか	4
中途退学者への支援体制はあるか	4
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4

### ① 課題

全ての項目に対し努力し体制を整えているが、完璧ではないのでまだまだ改善の余地あり。

### ② 今後の改善方策

保護者との適切な連携に努めているが、年々子供に興味のない方も多く連絡しても返答なし、連絡とることが難しい保護者も多くなってきている。

### ③ 特記事項

### ④ 学校関係者評価委員会コメント

特になし

## (6)教育環境

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
学内外の実習施設,インターンシップ,海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
防災・安全管理に対する体制は整備されているか	4

### ① 課題

1年1年整備し海外研修も十分なプログラムを考えているが、より改善し充実するよう整えている。

### ② 今後の改善方策

海外研修は費用が別途かかるので難しいが、充実したプログラムを実施しているので学生の多数の参加を期待しているし参加するよう対策も必要。

### ③ 特記事項

### ③ 学校関係者評価委員会コメント

特になし

## (7)学生の受入れ募集

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
入学選考は、適性に行われているか	4
学納金は妥当なものとなっているか	4

### ① 課題

学生募集においてしっかりと教育成果を伝えるスケジュールを組んでいるが、スタートから遅刻して参加する学生には伝えられていない場合もある。

### ② 今後の改善方策

スタート期間の周知とスケジュールの見直しなどが必要。

### ③ 特記事項

### ④ 学校関係者評価委員会コメント

特になし

## (8)財務

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

### ① 課題

#### 【中長期計画】

なし

#### 【予算・収支計画】

なし

#### 【会計監査】

なし

#### 【財務情報の公開】

なし

### ② 今後の改善方法

#### 【中期計画】

昨年度に第2次中期計画を策定している。今後は当該計画の公開に向けて着手していく予定である。

#### 【財務情報の公開】

なし

### ③ 特記事項

なし

#### 【委員コメント】

特になし

## (9)法令等の遵守

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
関係法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
自己評価結果を公開しているか	4

### ① 課題

自己評価に関しては年2回行なっているが、対個人に対するものなので改善してくれる方とそうでない方がいる。

### ② 今後の改善方策

1人ずつと面談や話し合いの場で研修などを通して自己評価の改善に努めていただいている。

### ③ 特記事項

### ⑤ 学校関係者評価委員会コメント

個人情報の保護が厳しくなり、情報の取り扱いが難しくなっている。必要以上に勝手に開示することは危険。

## (10)社会貢献・地域貢献

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4

### ① 課題

ボランティアに行ける時は実施させていただいているが（授業）単位の関係で難しい場合が多い。

### ② 今後の改善方策

授業の中にボランティア活動の一部を取り入れたり、空き時間を利用して社会貢献し学生の心の育成を更にしていく必要がある。

### ③ 特記事項

### ④ 学校関係者評価委員会コメント

空き教室などを利用して、イベントを実施すると学生も学べることも多くてよい。

### (11)国際交流(必要に応じて)

【評価項目】(評価=適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1)	評価
留学生の受入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか	3
受入れ・派遣、在席管理等において適切な手続き等がとられているか	4
学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	3
学内で適切な体制が整備されているか	3

#### ① 課題

受け入れ先が少ない。言葉の問題もある。

#### ② 今後の改善方策

少しずつ受け入れ先の開拓が必要

#### ③ 特記事項

#### ④ 学校関係者評価委員会コメント

エステ業界は留学生を採用できない。

### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

昨年度の目標について改善ができています。学校と現場で協力し合って、今後も今年度以上に次年度が発展させていきたい。